

開催日が変更となりました。
これは変更後の案内です。

7月開催

中堅社員研修

一般に、中堅社員といわれる人達は、入社して数年が経ち、指示された仕事はできるようになったが、組織人として自立して行動するにはいまだ充分とはいえない、そんな状況ではないかと思えます。企業は、彼らに自主性を持って、責任ある行動を期待しますが、その期待と行動の間には大きなギャップがあります。

このギャップが生ずる要因には、まず、中堅社員がどんな役割を担っているかが明確でないことが挙げられます。役割を果たす上で『何をなすべきか』を知らず、新しい方向に踏み出せない状態にあるのです。次に、実務の中で駆使展開できる知識や技能が不十分であることが挙げられます。また、自分を知らないということもあるかも知れません。

入社後の経験により、当面の仕事はできるようになったとはいえ、経営環境の変化とともに、業務の変化も加速しつつあります。その上、先行き不透明な経済環境下では、今後、さらに幅広い知識や技能が要求されるようになります。このような情勢の中で、企業が永続的に発展をしていくためには、中堅社員を企業の中核として成長させなければなりません。

そこで、本講座では、中堅社員の数多い必須項目の中から、仕事のベースとなるその立場と役割を理解してもらい、組織の中でどのように行動すべきかを説き、さらに企業活動の中で必要な表現技法を体得してもらうことに的を絞りました。

研修内容(2日間)

1. 中堅社員の立場と役割

- (1) 研修の目的
- (2) 中堅社員の立場と役割
- (3) 効果的な職務の進め方

2. 中堅社員として活躍するために

- (1) 職場の問題解決
- (2) 上司の補佐と後輩の指導

3. コミュニケーションの進め方

- (1) コミュニケーションの重要性
- (2) 円滑なコミュニケーションの基礎
- (3) 自己認知

4. プレゼンテーション

- (1) 話し方のテクニック
- (2) 課題によるプレゼンテーション演習

